サーバー設置不要！
いつ・どこからでも
手軽に入退管理！

すべてのドアや出入口をクラウドで一元管理！

アクセスコントロールシステム『TOBIRA（トビラ）』のご紹介

電気錠ドア、自動扉、
開き戸・引き戸、
各種ゲートにも！

1日10万組以上の入室を管理する
クラウド入退室管理システム

RemoteLOCKシリーズ
リモートロック

最終更新日：2024/07/12

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.
https://www.kke.co.jp

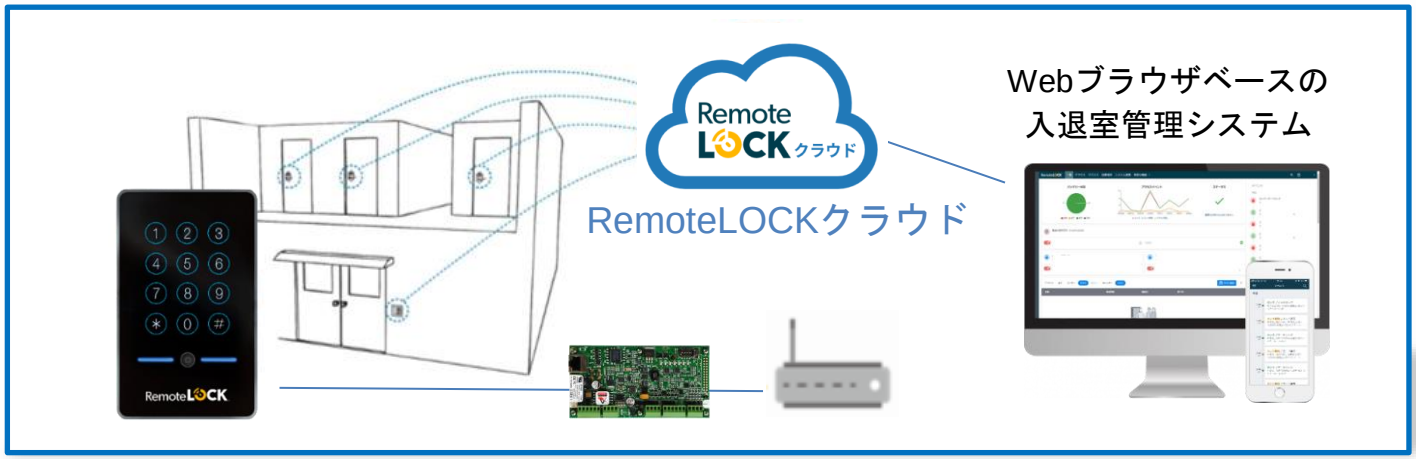
Copyright© KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.All Rights Reserved.

この資料には、弊社のノウハウ、営業機密等が含まれておりますので、お取り扱いには十分ご留意願います。この資料およびその内容を、弊社に無断で使用、複写、破壊、改ざんすること、ならびに第三者へ開示すること、漏洩すること、あるいは使用させることは、固くお断り申しあげます。

アクセスコントロールシステム『TOBIRA（トビラ）』とは？

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

「TOBIRA」は既設の電気錠や自動扉に **後付けできる「クラウド型入退室管理システム」** です。



① クラウド管理

人も施設も
一括クラウド管理

多数の入室者、多数のドア
いつでもWEB管理。

② 拡張性

APIで**システム拡張も**
自由自在

自社の業務システムや
外部サービスと連動可能。

③ 柔軟運用

テンキーや2次元コードなど
多様な認証方法

用途や運用に合わせた
最適な認証方法が選べる。

④ 後付け導入

今ある電気錠や自動扉に
後付けで導入

既設のドアやゲートを
手軽にクラウド管理化。

TOBIRAとは　~クラウド管理~

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

従来のオンプレミスでの入退室管理の課題

- 施設ごとに分離した管理
- 自社施設内に専用PCやサーバ設置
- 継続的なメンテナンスや現地対応

TOBIRAを使った
クラウド管理なら！

Remote LOCK クラウド

① クラウド管理

「離れた場所から」でも「複数拠点」でも！管理はラクラク！

- 複数の拠点と入室者の一元管理！管理者の負担を大幅に軽減
- 管理に必要なのはWEBだけ！オンラインでいつ・どこからでも管理可能に
- 管理システムは常に自動でアップデート！定期的なメンテナンスも不要

入室権限の発行・削除・変更
入退室履歴の閲覧

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

TOBIRAとは　~拡張性 / 柔軟運用 / 後付け導入~

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

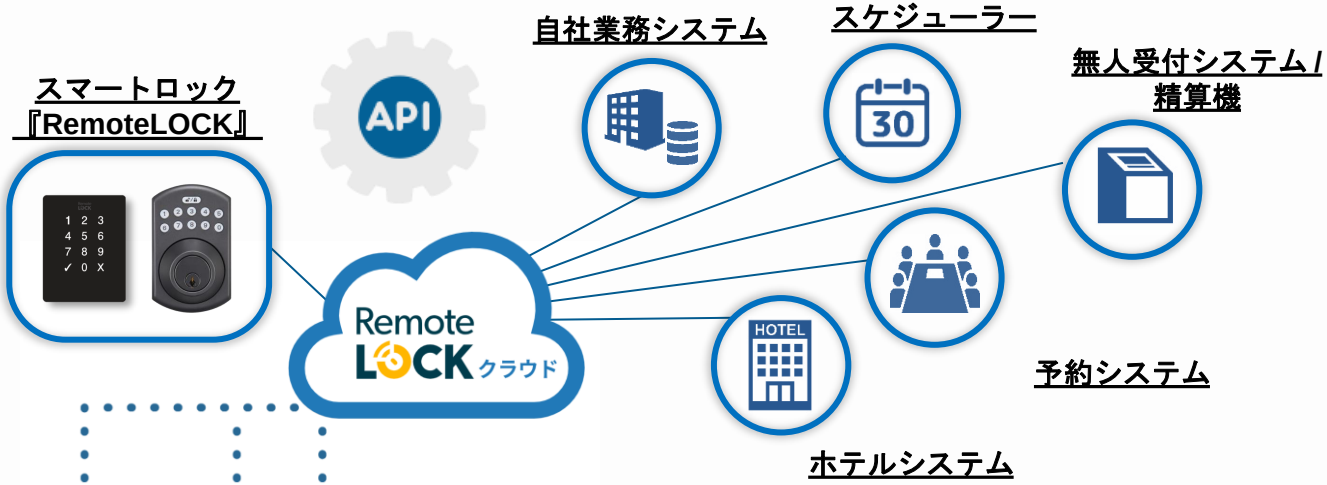
② 拡張性

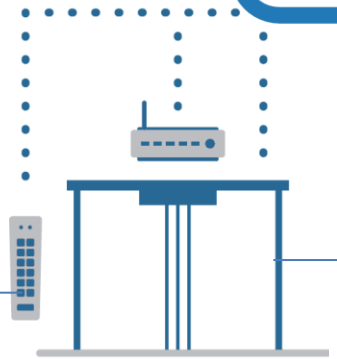
「入退室管理」×「○○」が空間利活用の可能性を高める

APIを通じて外部システムとの連動。予約や受付などの他のシステムと組み合わせることで、空きスペースを活用した新たなビジネスを創出することや、入室者にとっても利便性の高い空間提供に貢献。

③ 柔軟運用

解錠は暗証番号、ICカード、2次元コードのほか、顔認証との連動も。





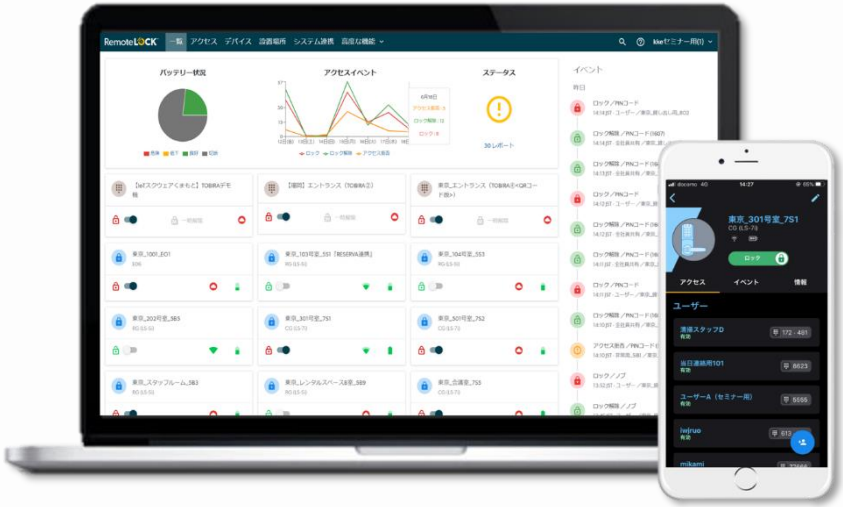
④ 後付け導入

電気錠が設置された開き戸や、自動扉、EV、駐車場ゲートにも。

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

クラウド管理システムでできること

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.



最大10,000人分の鍵発行

スタッフ、予約者、会員など個人ごとに任意の空間への入室権限を作成。

解錠タイプは暗証番号（4~10桁）および、ICカードもしくはQRコード情報を登録可能。

鍵の有効期間の作成

一時的な入室者には解錠できる期間を日時や曜日で限定。

入退室履歴

入室と退室の履歴を一覧で表示。誰が、いつ、どこに出入りしたのかを自動記録。CSV保存も可能。

遠隔解錠・スケジュール

WEBや専用の管理アプリからリアルタイムに遠隔解錠。予め設定した曜日・時刻に自動解錠。

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

こんな方にTOBIRAがおすすめです

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

ホテル

- 夜間はエントランスの自動ドアを常時施錠して無人・省人で運営したい
- 夜間の解錠用にエントランスの鍵をゲストにも共有したい
- 客室とエントランスの鍵を一元管理したい

店舗 / 貸しスペース

- 物販、アパレル、スポーツジム、サロンなどを無人で運営したい
- 予約システムと連動させて利用時間だけ使える鍵を自動発行したい
- 利用者にとっての空間利用の利便性を高めたい

オフィス

- 在宅やテレワーク環境から手軽に入退室管理したい
- 既存の自動扉やゲート（電気錠）に入退室管理システムを後付け導入したい
- 社員の雇用形態、業者、ゲストなど入室者に合わせたセキュリティを設けたい

★ 設置予定の扉が開き戸であり退室履歴の取得やリアルタイムな遠隔施解錠を要さない場合はスマートロック『RemoteLOCK』がおすすめです。
★ TOBIRAを活用したオフィスの入退室管理は『RemoteLOCK OfficeUP』にて詳しくご紹介しております。

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

TOBIRAの利用シーン

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

1 『ホテル』のエントランスの夜間施錠に。客室の鍵と連動しての運用も

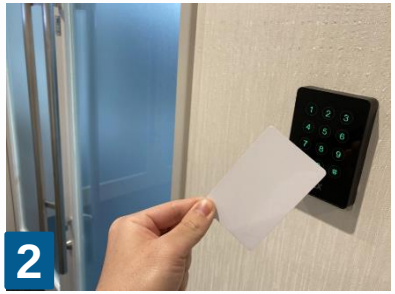
2 『オフィス』の入退室管理に。入退室履歴の取得や手軽な権限発行・削除を

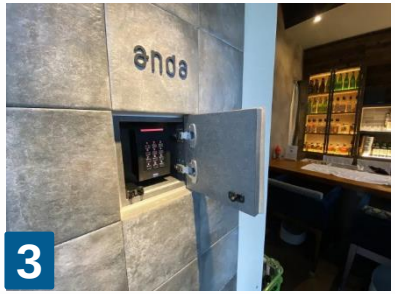
3 『会員制店舗』のセキュリティ対策に。スタッフや会員のみ入店可能

4 『レンタルスペース / コワーキングスペース』の利用履歴の把握に。マーケティングデータとしての活用にも

5 『事務所』における来訪者対応に。遠隔からドアを解錠

6 『屋外ゲート』　7 『駐車場』の運営に。予約者や契約者にのみ入場権限を発行





屋内の各種扉だけでなく
屋外ゲートの管理にも
おすすめ！！

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

TOBIRA 事例 ～ホテル編～

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

『SMART HOTEL Kutchan』

株式会社FULLCOMMISSION
様

目的：無人・省人化 / 導入箇所：ホテル入口

夜間スタッフの代わりにTOBIRAでセキュリティ強化

課題

- 築25年ほどのビジネスホテルをリノベーションしてリニューアルオープン
- 人材不足のなか夜間スタッフの雇用が難しく、深夜業務は人件費も高騰

解決策

- 深夜帯はエントランスの自動扉を施錠。ゲストは事前に受け取った暗証番号で自動扉を解錠
- 客室には『RemoteLOCK』を採用。エントランスと客室の鍵の暗証番号は自動同期

効果

- エントランスの施錠によりセキュリティを保ちつつ無人運営できるようになった
- 夜間対応のためのスタッフ雇用、シフト作成が不要になり、人件費削減を実現した

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

TOBIRA 事例 ～店舗編～

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

『Pet'sOne ペッツワン』

株式会社カインズ　様

目的：空間利活用の利便性向上 / 導入箇所：屋外ゲート

ドッグランの入口をスマホで解錠。予約連動により利便性も向上

課題

- 2020年11月にオープンした「カインズ朝露店」
- ドッグランの利便性を高めることができるデジタル化施策を検討

解決策

- 自社の予約システムとAPI連携を行い、予約ごとに解錠用の2次元コードを自動発行
- 予約者は2次元コードを認証リーダーにかざして解錠

効果

- 初回以降はカウンターへ立ち寄る必要なく、より手軽に利用できるようになった
- 無断利用の防止や利用状況も簡単に把握できる状態になった

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

TOBIRA 事例 ～施設管理編～

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

『百貨店 A社』

※写真はイメージです

目的：アクセス管理の効率化 / 導入箇所：従業員通用口

一時的な入館をオンラインで対応。多拠点を一元管理。

課題

- 店舗応援で一時的に出入りするスタッフや、業者が多い
- 入館履歴は紙に記入して保存。警備員による目視での確認に手間とコストがかかっている

解決策

- 一時的な入館者には有効期限付きの暗証番号もしくは2次元コードをPCやスマホから発行
- 「いつ」「誰が」「どこに」出入りしたかという入退室履歴はクラウド上に自動で保存

効果

- 入館時チェックや記録の手間の低減とそれに伴う人件費を削減
- 入退室履歴の自動保存により情報セキュリティを強化

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

TOBIRA 事例

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

UDS 株式会社　様

目的：空間利活用の利便性向上

・ワークスペース、スタジオ、宿泊を融合した複合施設
・時間予約に合わせてオンラインから鍵発行

株式会社神戸新聞社　様

目的：セキュリティの強化

・レンタルオフィス併設のコワーキングスペース
・スケジュール設定により日中は常時解放、夜間は常時施錠

株式会社東急コミュニティー　様

目的：他システムとの連携

・研修施設の入口自動扉に後付けで顔認証×TOBIRAを導入
・社員は顔認証、研修者は有効期限付きの暗証番号で解錠

株式会社構造計画研究所（当社事例）

目的：多拠点管理

・拠点の追加や社員ごとの鍵の追加・削除はクラウドで簡単に
・社員は自分の暗証番号で各拠点を解錠することも可能

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

TOBIRAのクラウド管理画面のイメージ①

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

アクセス画面：解錠権限をもつ入室者の一覧を表示
解錠権限をもつ入室者（ユーザー / ゲスト）の追加

一時利用者向け
ゲスト

常時利用者向け
ユーザー

ゲスト

入室者ごとに解錠権限を付与

入室できる期間（= 解錠権限が有効な期間）の指定も可能

入室者と認証情報の追加

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

TOBIRAのクラウド管理画面のイメージ②

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

イベント画面：解錠時刻、入室者などの履歴を表示

RemoteLOCK　一覧　アクセス　デバイス　設置場所　システム連携　高度な機能　kkeセミナー用(1)

戻る

東京セミナールーム（入室側）

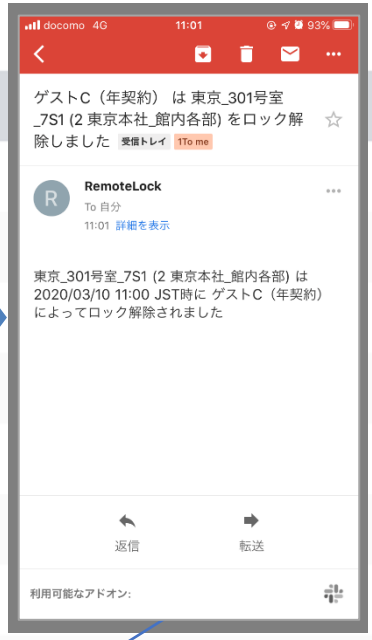
ロック　一時解除

最終接続時間 11:02 AM (12 秒前)

- アクセス
- イベント　イベント
- 設定
- お知らせ機能
- お知らせ履歴
- 利用方法（メール通知用）

イベント日時	情報元	イベントタイプ	操作方法
2020年3月10日 11:02 JST	清掃者	アクセス拒否	PINコード (3697)
2020年3月10日 11:00 JST	デバイス	ロック	オートロック
2020年3月10日 11:00 JST	ゲストC（年契約）	ロック解除	PINコード (3615)
2020年3月10日 10:57 JST	デバイス	ロック	オートロック
2020年3月10日 10:57 JST	澤田	ロック解除	PINコード (0834)
2020年3月10日 10:56 JST	デバイス	ロック	オートロック
2020年3月10日 10:56 JST	Bさん	ロック解除	PINコード (9648)

お知らせ機能



レポート

検索結果をCSV出力

履歴をCSV出力

誰がいつ解錠したか等の履歴

入室（解錠）を管理者に
メール通知することも可能

※ご利用いただける機能はご契約のプランによって異なります

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

クラウド管理機能　一覧

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

＼ その他、充実した様々な機能が施設管理を更にスマートに！ ／

認証権限の作成や履歴の確認は WEBブラウザで	10,000名まで 個人ごとに異なる 権限発行、フロア制限	管理者 24h 常時認証可能な 権限発行	来訪者・業者 有効期限付きの権限発行 (●月×日▲:▼～ ●月×日▲:▼)
権限をメール通知 (即時・スケジュール)	CSV 認証権限の一括登録/ 入退室履歴のCSV出力	Aさん：XXXXX Bさん：△△△ グルーピングによる入室権限の 一括割当/ 共用口との権限連動	指定した時間帯に オートロック※有効化・無効化
指定した時刻に 自動施錠・解錠	顔認証、番号、カード他、 多様な認証方法	災害時は電気錠の パニックオープンに連動	認証可能な曜日と時間帯を制限 / 認証不可日の指定
入室、不正アクセスを管理者に メールでお知らせ	ドアオープン感知	API API連携	火災報知器連動

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

RemoteLOCK（リモートロック）との連動

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

RemoteLOCK

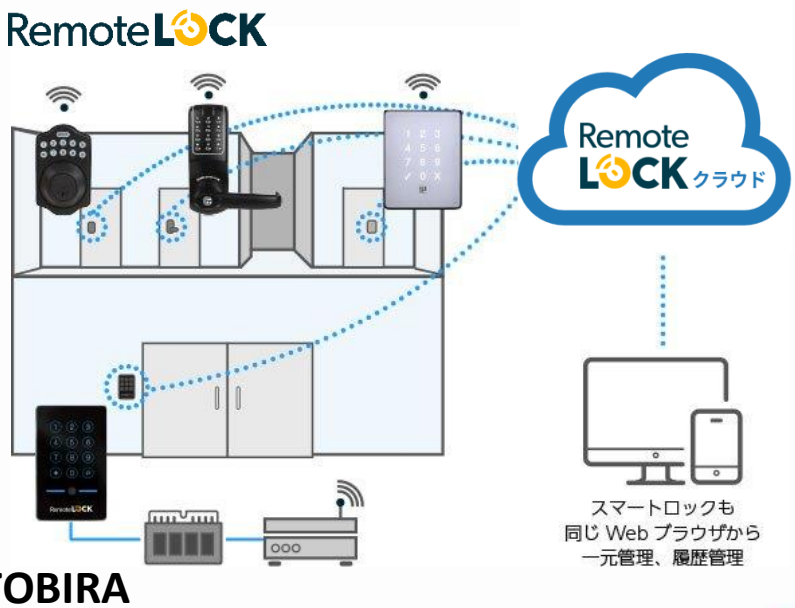
- Wi-Fi接続でクラウド管理
- クラウドで発行する暗証番号で解錠
- 入室履歴を自動取得

★リモートロックの詳しい情報はこちら

客室や施設の開き戸、裏口などにRemoteLOCKを取り付けると、部屋ごとの細かなアクセスもクラウドから一元管理ができます。

TOBIRAが設置された自動扉やゲートとRemoteLOCKは暗証番号の自動同期も可能です。

入口にはTOBIRA、中の各部屋にはRemoteLOCKを導入することで、利用者は自分が使う部屋と同じ暗証番号で入口の解錠ができます。



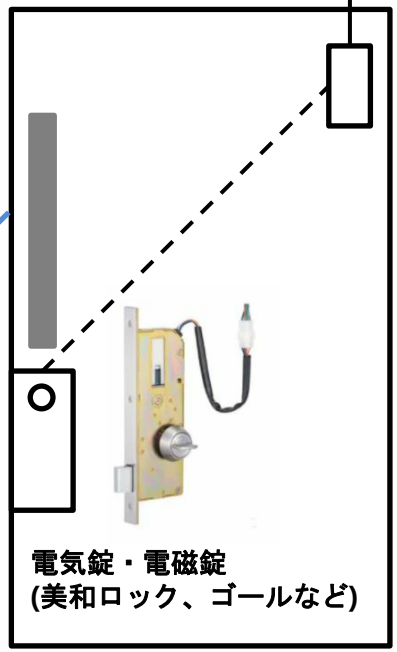
Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

TOBIRA システム構成

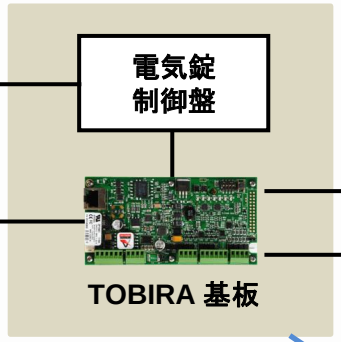
構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

■認証リーダー→TOBIRA
認証した情報が管理システム上で有効な情報かどうかを判定

■TOBIRA→電気錠制御盤
管理システム上で有効な情報である場合、解錠の信号を出す



認証リーダー



※電気錠の写真はイメージです
※設置方法については別途打ち合わせが必要です

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

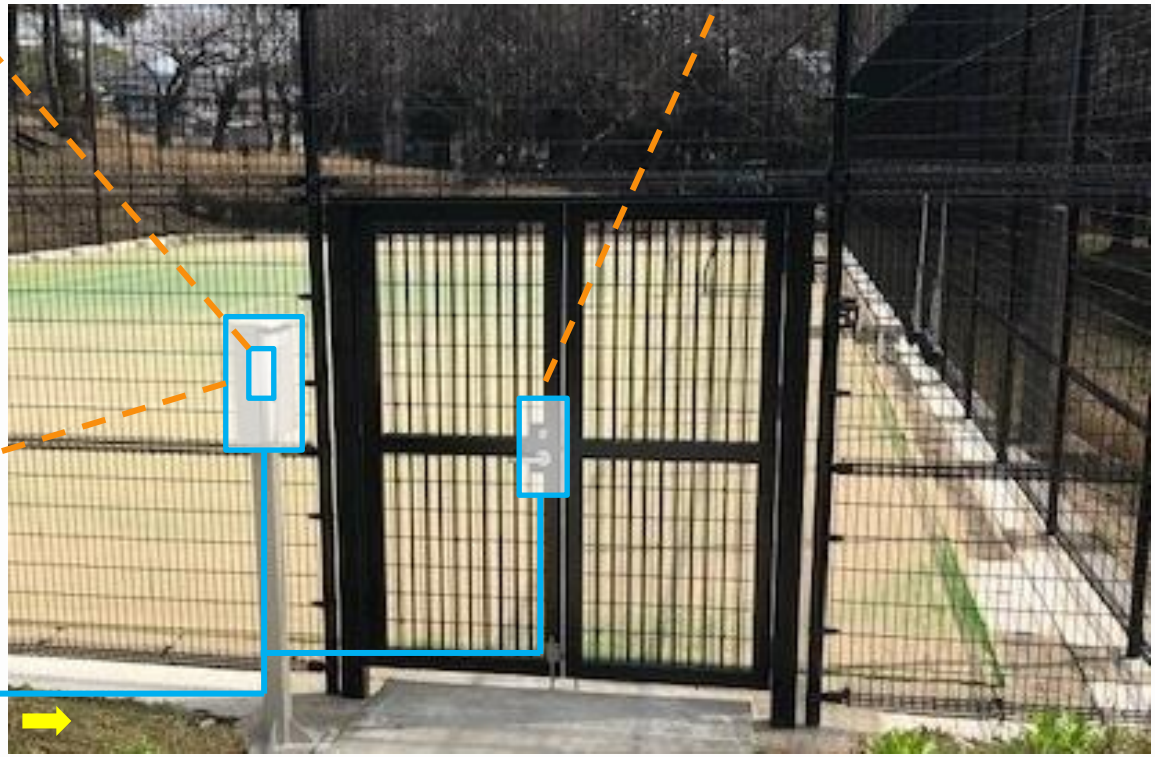
TOBIRA 屋外ゲートへの導入例

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

弊社が運営・管理するテニスコートではTOBIRAを利用したアクセス管理を行っています。
配線は建屋からコントロールボックスまで地中配線で敷設しています。

認証リーダー

電気錠



コントロールボックス
(TOBIRA基板を格納)

・電源
・有線LAN

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

機器一式

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

ご提供機器

■**TOBIRA基板**

■**認証リーダー**

テンキー / カード /QRコード

or

テンキー / カード

※認証リーダーは上記以外にご選択いただくことも可能です
※リーダーのデザインは予告なく変更となる場合があります
※ICカードはFeliCaカードもしくはEMカードのどちらかです
　Mifareカードは別途ご相談ください

■**コントロールボックス**

■**その他工事雑材・副資材**

設置物件にてご準備が必要な機器・設備

■**電気錠・電磁錠が設置された扉**

or

■**自動扉**

※電気錠が設置されていない扉の場合は電気錠も含めたご提案が可能です
※上記以外の場所への設置はご相談ください

■**ルーター（インターネット回線）**

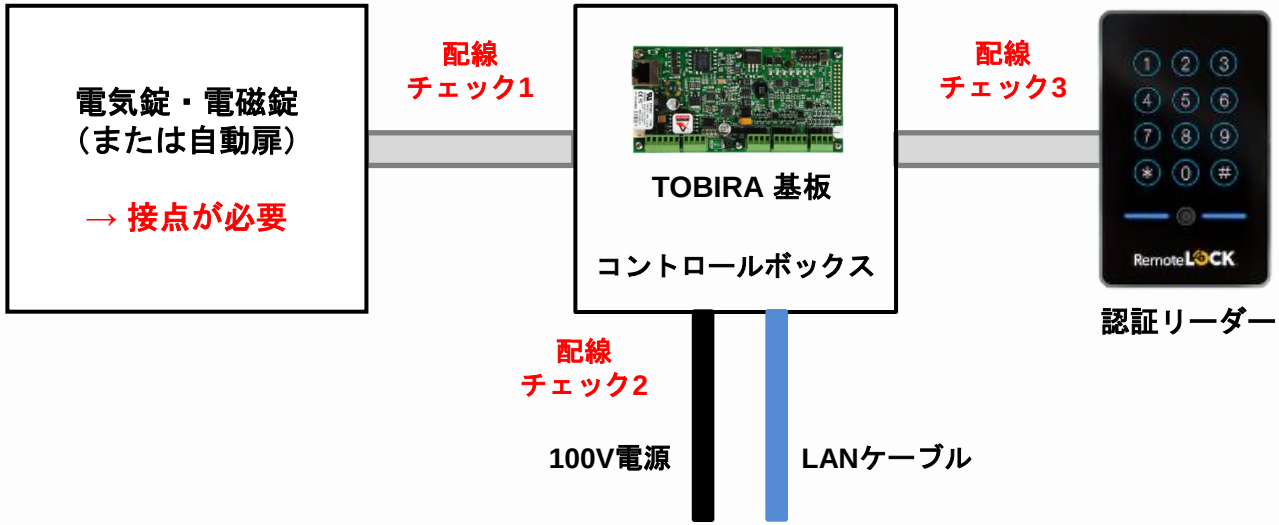
■**AC電源100V**

そのほかの要件や配線については次ページをご確認ください▶

※QRコードは(株)デンソーウェーブの商標登録です

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

TOBIRAの導入確認事項



TOBIRA設置に必要な配線をお客様側にてご準備いただく必要がございます。
以下、電気錠制御盤（または自動扉エンジン）と配線について、お客様側にてご提供可能なことをご確認ください。

■電気錠制御盤（または自動扉エンジン）
外部接点があること（TOBIRA 基板と接続します）

■配線

1. 電気錠からコントロールボックスまでの配管
2. コントロールボックス設置場所へ100V電源及びLANケーブル(インターネット接続)の配線
3. コントロールボックスから新たに設置するテンキーへ配線できる配管

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

価格

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

1扉あたりのTOBIRA導入・運用費用

初期費用

■**機器一式**

50万円～

その他工事雑材、副資材など

※設置環境によって異なります。
※詳細な費用は設置場所の図面や写真、または現地調査およびお打合せによりお見積りいたします。

■**設置工事・機器設定**

40万円～

※設置環境によって異なります。
※詳細な費用は設置場所の図面や写真、または現地調査およびお打合せによりお見積りいたします。

ランニング費用

■**システム利用料（月額費用）**

お問い合わせ

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

TOBIRA導入の流れ

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

STEP1　お問い合わせ

まずはRemoteLOCKセールス窓口までお気軽にお問い合わせください。
用途やご想定の運用についてヒアリングののちに最適なソリューションをご提案します。

TEL：050-1807-1888（平日9:00-17:00）
MAIL：remotelock@kke.co.jp
WEB：https://remotelock.kke.co.jp/contact/

STEP2　専任パートナーのご紹介

専任のパートナー会社にて設置環境のより詳しいヒアリングや現場ご担当者様とのお打合せを経て、機器一式および工事費用のお見積りをご提示します。

STEP3　設置工事、システムのご契約

機器一式、設置工事は専任のパートナーに直接ご発注いただき、施工日程の調整となります。設置後、WEB上で管理システムをご契約（アカウント作成）ください。

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

よくある質問

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

■ **屋外での利用は可能ですか**
屋外のゲート（P.14参照）や駐車場ゲートへの設置事例もあります。

■ **対応可能な電気錠や自動扉は決まっていますか**
電気錠制御盤、自動ドアのエンジン部に接点を有していることが要件です。メーカーや機器に指定や推奨品はございません。

■ **火災報知器や警備システムとの連動は可能ですか**
火災報知器の作動とともに自動扉や電気錠を開放することや、警備システムの作動中は認証リーダーを無効化することが可能です。

■ **利用中に有線LANの接続ができなくなったらどうなりますか**
すでに登録されている解錠権限（暗証番号やICカードなど）についてはそのままご利用いただけます。新規の解錠権限の発行、履歴情報の取得、遠隔からの施解錠はできなくなります。

■ **停電時はどうなりますか**
停電時には認証リーダーは利用できなくなります。停電時の動作（「施錠する」「停電直前の状態を保持する」「解錠する」）は利用される電気錠や自動扉によって異なります。利用される電気錠や自動扉のメーカー様にお問い合わせください。

■ **お見積りの際に何か必要な情報はありますか**
以下の情報をご連絡ください。

1. 物件図面（TOBIRAを導入したい扉の位置と、すでに電気錠など導入済みの場合は制御盤の位置に印をお願いいたします）
2. TOBIRAを導入したい扉の数（RemoteLOCKも合わせて導入したい場合は機種と台数）
3. 物件住所、工事名称
4. 新築物件／既存物件
5. 電気工事依頼なし（貴社で懇意にされているところを手配、弊社パートナーは設定・指示だし）／依頼あり（弊社パートナーにまとめて依頼）
6. 見積書の宛名

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

会社概要

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

大学、研究機関と実業界をブリッジするデザイン＆エンジニアリング企業として、社会のあらゆる問題を解決し、「次世代の社会構築・制度設計」の促進に貢献する

会社名	株式会社構造計画研究所
設立日	1959年5月6日
代表取締役社長	湯口 達夫
資本金	10億1010万円
従業員数	670名 （※2024年4月1日時点）

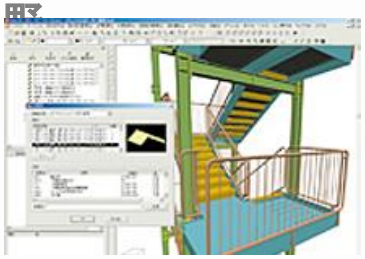
建設・防災分野

- 熊本城の修復(1960年代)
- 超高層建築・大規模特殊構造物
- 防災コンサルティング

情報通信分野

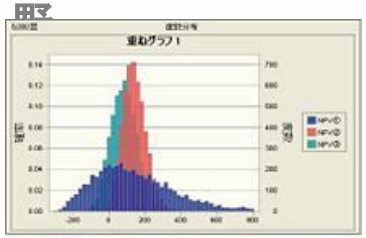
- ソフトウェアの受託開発
- 電波伝搬シミュレーション

製造分野



- 生産・物流シミュレーション
- 仕様設計支援

意思決定支援分野



- リスク分析シミュレーション
- マルチエージェント シミュレーション

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.

お問い合わせはこちらから

構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

管理者と入室者の双方に
安心・簡単・便利を提供

安 心 01

簡 単 02

便 利 03

Remote LOCK

株式会社　構造計画研究所
RemoteLOCKチーム

TEL：050-1807-1888
MAIL：remotelock@kke.co.jp
WEB：https://remotelock.co.jp/

RemoteLOCKで次世代の入室管理をしてみませんか？

お問い合わせ

オンライン個別相談予約

Copyright© KOZOKEIKAKU ENGINEERING Inc. All Rights Reserved.